

税務署が来年1月から收受印を廃止?!?

申告書等の提出の担保がないままの廃止には反対しよう!

春日井民商だより

春日井市どぶき町一八三
☎八一一一四八二一
FAX 八一一九七五五六



確定申告期の《ドサクサ》に紛れて「令和7年1月から收受印を押印しません」という案内が送られています。なぜ押印を廃止するのかという疑問に対して「国税庁においては、政府の「デジタル社会の実現に向けた重点計画」（令和5年6月9日閣議決定）等を踏まえ、納税者の利便性の向上等の観点から、「あらゆる税務手続が税務署に行かずにできる社会」を目指し、申告手続等のオンライン化、事務処理の電子化、押印の見直し等、国税に関する手続や業務の在り方の抜本的な見直しを進めているところです。

「申告書等情報取得サービス」や「保有個人情報の開示請求」、「納税証明書」の交付請求により確認することも可能です。

「申告書等情報取得サービス」や「保有個人情報の開示請求」、「納税証明書」の交付請求により確認することも可能です。

確定申告期の《ドサクサ》に紛れて「令和7年1月から收受印を押印しません」という案内が送られています。なぜ押印を廃止するのかという疑問に対して「国税庁においては、政府の「デジタル社会の実現に向けた重点計画」（令和5年6月9日閣議決定）等を踏まえ、納税者の利便性の向上等の観点から、「あらゆる税務手続が税務署に行かずにできる社会」を目指し、申告手続等のオンライン化、事務処理の電子化、押印の見直し等、国税に関する手続や業務の在り方の抜本的な見直しを進めているところです。

確定申告期の《ドサクサ》に紛れて「令和7年1月から收受印を押印しません」という案内が送られています。なぜ押印を廃止するのかという疑問に対して「国税庁においては、政府の「デジタル社会の実現に向けた重点計画」（令和5年6月9日閣議決定）等を踏まえ、納税者の利便性の向上等の観点から、「あらゆる税務手続が税務署に行かずにできる社会」を目指し、申告手続等のオンライン化、事務処理の電子化、押印の見直し等、国税に関する手続や業務の在り方の抜本的な見直しを進めているところです。

確定申告期の《ドサクサ》に紛れて「令和7年1月から收受印を押印しません」という案内が送られています。なぜ押印を廃止するのかという疑問に対して「国税庁においては、政府の「デジタル社会の実現に向けた重点計画」（令和5年6月9日閣議決定）等を踏まえ、納税者の利便性の向上等の観点から、「あらゆる税務手続が税務署に行かずにできる社会」を目指し、申告手続等のオンライン化、事務処理の電子化、押印の見直し等、国税に関する手続や業務の在り方の抜本的な見直しを進めているところです。

確定申告期の《ドサクサ》に紛れて「令和7年1月から收受印を押印しません」という案内が送られています。なぜ押印を廃止するのかという疑問に対して「国税庁においては、政府の「デジタル社会の実現に向けた重点計画」（令和5年6月9日閣議決定）等を踏まえ、納税者の利便性の向上等の観点から、「あらゆる税務手続が税務署に行かずにできる社会」を目指し、申告手続等のオンライン化、事務処理の電子化、押印の見直し等、国税に関する手続や業務の在り方の抜本的な見直しを進めているところです。

確定申告期の《ドサクサ》に紛れて「令和7年1月から收受印を押印しません」という案内が送られています。なぜ押印を廃止するのかという疑問に対して「国税庁においては、政府の「デジタル社会の実現に向けた重点計画」（令和5年6月9日閣議決定）等を踏まえ、納税者の利便性の向上等の観点から、「あらゆる税務手続が税務署に行かずにできる社会」を目指し、申告手続等のオンライン化、事務処理の電子化、押印の見直し等、国税に関する手続や業務の在り方の抜本的な見直しを進めているところです。

確定申告期の《ドサクサ》に紛れて「令和7年1月から收受印を押印しません」という案内が送られています。なぜ押印を廃止するのかという疑問に対して「国税庁においては、政府の「デジタル社会の実現に向けた重点計画」（令和5年6月9日閣議決定）等を踏まえ、納税者の利便性の向上等の観点から、「あらゆる税務手続が税務署に行かずにできる社会」を目指し、申告手続等のオンライン化、事務処理の電子化、押印の見直し等、国税に関する手続や業務の在り方の抜本的な見直しを進めているところです。

確定申告期の《ドサクサ》に紛れて「令和7年1月から收受印を押印しません」という案内が送られています。なぜ押印を廃止するのかという疑問に対して「国税庁においては、政府の「デジタル社会の実現に向けた重点計画」（令和5年6月9日閣議決定）等を踏まえ、納税者の利便性の向上等の観点から、「あらゆる税務手続が税務署に行かずにできる社会」を目指し、申告手続等のオンライン化、事務処理の電子化、押印の見直し等、国税に関する手続や業務の在り方の抜本的な見直しを進めているところです。

確定申告期の《ドサクサ》に紛れて「令和7年1月から收受印を押印しません」という案内が送られています。なぜ押印を廃止するのかという疑問に対して「国税庁においては、政府の「デジタル社会の実現に向けた重点計画」（令和5年6月9日閣議決定）等を踏まえ、納税者の利便性の向上等の観点から、「あらゆる税務手続が税務署に行かずにできる社会」を目指し、申告手続等のオンライン化、事務処理の電子化、押印の見直し等、国税に関する手続や業務の在り方の抜本的な見直しを進めているところです。

確定申告期の《ドサクサ》に紛れて「令和7年1月から收受印を押印しません」という案内が送られています。なぜ押印を廃止するのかという疑問に対して「国税庁においては、政府の「デジタル社会の実現に向けた重点計画」（令和5年6月9日閣議決定）等を踏まえ、納税者の利便性の向上等の観点から、「あらゆる税務手続が税務署に行かずにできる社会」を目指し、申告手続等のオンライン化、事務処理の電子化、押印の見直し等、国税に関する手続や業務の在り方の抜本的な見直しを進めているところです。

令和7年1月から、申告書等の控えに收受日付印の押なつを行いません

国税庁・国税局・税務署では、税務行政のデジタル化における手続の見直しの一環として、令和7年1月から、申告書等の控えに收受日付印の押なつを行わないこととしました。令和7年1月からは、申告書等を書面で提出する際には、申告書等の正本（提出用）の必を提出（送付）していただきますよう、お願いします。また、申告書等の提出年月日は、必要に応じて、ご自身で記録・管理をお願いします。対象となる「申告書等」とは、国税庁・国税局・税務署に提出（送付）される全ての文書です。申告書等をe-Taxにより提出した場合は、メッセージボックスから送信日時や申告内容を確認することができます。その他、申告書等の提出事実・提出年月日を確認する方法は、裏面をご確認ください。



確定申告期の《ドサクサ》に紛れて「令和7年1月から收受印を押印しません」という案内が送られています。なぜ押印を廃止するのかという疑問に対して「国税庁においては、政府の「デジタル社会の実現に向けた重点計画」（令和5年6月9日閣議決定）等を踏まえ、納税者の利便性の向上等の観点から、「あらゆる税務手続が税務署に行かずにできる社会」を目指し、申告手続等のオンライン化、事務処理の電子化、押印の見直し等、国税に関する手続や業務の在り方の抜本的な見直しを進めているところです。

消費税の申告納期限は四月一日(月)です。

消費税申告書がまだの方は早めにご相談ください。

口座振替をしている方は
所得税は四月二十三日(火)
消費税は四月三十日(火)に引落になります。忘れないように預金残高の確認をしましょう。

日高昆布好評販売中!

毎年好評いただいた日高昆布が今年も入荷しました。

小根 200g入り 1500円
大根 300g入り 2400円